各位

2023年5月15日

会 社 名 フジコピアン株式会社

本社所在地 大阪市西淀川区御幣島五丁目4番14号

代表者名 代表取締役社長 光本 明

(コード 7957 東証スタンダード) 問合せ先 専務取締役 上田正隆

電話番号 06-6471-7071

第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年2月14日に公表いたしました2023年12月期第2四半期累計期間(2023年1月1日~2023年6月30日)の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 第2四半期連結累計期間の業績予想の修正

2023年12月期 第2四半期累計連結業績予想数値の修正(2023年1月1日~2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	4,550	10	20	10	6.53
今回発表予想(B)	4,000	△ 420	△ 390	△ 450	△ 293.98
増 減 額(B-A)	△ 550	△ 430	△ 410	△ 460	
増 減 率 (%)	△ 12.1	_	_	_	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	4,696	307	420	318	207.97

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、ウクライナ情勢の長期化による原材料・エネルギーコストの高止まりや世界的なインフレと金融引き締め政策に伴う景気回復の遅れを背景に、主力のサーマルトランスファーメディア、前事業年度好調であったテープ類を中心に当第2四半期連結累計期間に至るまで需要の低迷や取引先の在庫調整の影響が続く見込みであります。損益面において、グループを挙げた生産の効率化によるコスト削減に取り組んでおりますが、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が、前回発表した連結業績予想を下回る見込となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、前回発表(2023年2月14日)から変更しておりません。主力のサーマルトランスファーメディアやテープ類などの需要は年後半にかけて回復が見込まれております。しかしながら、原材料・エネルギーコスト高止まりの継続、景気後退リスクや為替動向も含めて不透明な要素も多いことから、現在精査中であります。業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、 今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上